

ほくりく「食」と「農」の消費者ネット意見交換会（富山県）の概要

日時：令和5年12月4日（月曜日）

場所：北陸農政局富山県拠点第1・2会議室

令和5年12月4日、「食料安全保障・食料自給率の現状と課題」を本年度のテーマとして、富山県内の消費者団体6団体から計8名の方々を招いて意見交換会を行いました。

以下、その概要についてご紹介します。



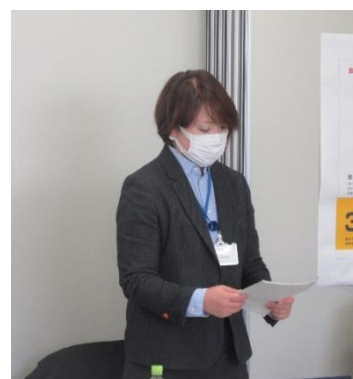
【開会挨拶する本田局次長】

開会にあたり、北陸農政局本田局次長から、「北陸農政局では消費者の視点に立った施策を推進することを目的に、消費者団体の皆様と意見交換を実施しており、日頃感じている農政に対する忌憚のない御意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。」と挨拶しました。

先ず、各団体の方々に日頃の活動を発表いただきました。エシカル消費の推進、食品ロス削減、フードドライブ、食農教育、産地訪問、防災食普及等の取組について情報交換し、交流を深めていただきました。

次に、北陸農政局企画調整室から「我が国の食料安全保障をめぐる情勢について」をテーマに、我が国の食料需給、世界人口の増加、気候変動、輸出規制など食料需給を不安定化させる要因の多様化と影響の深刻化、不測時に備えた取組及び「食料・農業・農村基本法の検証・見直し」等について、説明を行いその後意見交換を行いました。

出席された皆様から、多くの意見等をいただきました。主な内容は以下のとおりです。



【説明する上田企画調整室長補佐】



【意見交換会の様子】

○食料安全保障関連

- ・食料安全保障の概念は国民には浸透していないし、啓発が不足していると思います。
- ・学校給食での規格外使用は、調理効率のため規格がそろった食材が求められるので難しいです。一方、高齢者施設ではコスト削減が求められていることもあり、規格外の食材使用でもいいので、流通に乗るようにしたらいいと思います。

- ・国民は物価上昇は感じていますが、自給率が低いということへの危機意識はあまりないように感じています。ただ、最近の国際情勢みると危機意識は上がっていると思います。

○食料自給率関連

- ・JA では「地産地消」「国消国産」運動を展開していますが、食料自給率向上の取り組みまでには至っていないと感じます。
- ・現在の品質を高める(安全性・美味しさ)方向では、自給率を向上させることは無理ではないかと考えます。美味しさを落としても多収穫のものを作ることが必要だと思います。(安全性は現在の基準で十分と思っています。)



【意見交換会の様子】

○その他

- ・生産者が減ってきているのは、若者にとって農業に魅力を感じられないからで、農業に魅力をもてる政策を発信してほしいと思います。
- ・フードドライブを行っている中で、集まった食材の選別等に人手が不足しており、人手の手当ができればもっと取扱いできると考えています。また、食材を提供するにあたり、消費期限までの残日数の制約が厳しいと感じています。
- ・子ども食堂がクローズアップされていますが、子ども食堂にたどり着けない(また、たどり着かない)者が多くいます。そこに手を差し伸べる施策が必要だと思います。
- ・防災食啓発に取り組んでいますが、各々で活動していても広がらないので、各団体が一緒に取り

組む必要があると感じています。



【進行する中嶋消費生活課長】

北陸農政局から

・不測の事態が発生すれば、今と同じような食生活が維持できなくなります。限られた農地、肥料や飼料でどうやっていくかを、食料・農業・農村基本法の改正にあわせて、新たな視点で議論していくことになります。

・食料自給率は、食事の内容の変化が大きなポイントになっています。行政として、望ましい食生活等いろいろな情報は発信していますが、全体的な食事の内容の流れはなかなか変わりません。そういう中で、生産者サイドでみれば、マーケットインの考え方で、需要のあるものにシフトしていくことになりますので、食生活にあわせた生産をどうしていくか、自給率とあわせて考えていく必要があります。

・若手農業者と意見交換をする機会があり、農業に対する魅力については、儲かるかどうか大きい要素、そこをどうしていくか大きな課題と思っています。

・防災に対する取組については、プラットホームのような場があれば、連携団体が集まって活動しやすくなると考えます。

最後に、北陸農政局森下消費・安全部長から、「この意見交換会をきっかけに、様々な情報を共有いただければと思っています。今後も、北陸農政局として、皆様を横につなぐ活動、皆様のご意見をお伺いする場等を設定していきたいと考えています。」と挨拶し、意見交換会を閉会としました。



【閉会挨拶する森下消費・安全部長】

意見交換会出席者

【消費者団体】 （6団体、8名）

富山県消費者協会、JA 富山県女性組織協議会、富山県婦人会、
富山県生活協同組合連合会、（公社）富山県栄養士会、
富山県食生活改善推進連絡協議会

【講師】

北陸農政局企画調整室

【北陸農政局】

北陸農政局次長

北陸農政局消費・安全部長

北陸農政局富山県拠点地方参事官

北陸農政局消費・安全部消費生活課長 ほか